



健康マージャンの様子



スマートフォンの使い方を個別にきく参加者

仲間づくりの第一歩 「初心者健康マージャンの集い」 ・「スマホを使ってみよう」

7月26日、「初心者健康マージャンの集い」の第2回目と7月28日に「スマホを使ってみよう」が行われ、多くの皆さんが参加しました。これは、今年から市社会福祉協議会が始めた試みで、趣味などで仲間づくりをしようというコンセプトで行っているものです。

募集人数を超える希望のあった「マージャンの集い」では、マージャンの脳トレ効果やルールなどの説明から始まり、2回目からはマージャンを楽しみ、牌の揃え方に悩みながらも歓声をあげるほど盛り上がりを見せていました。

「スマホを使ってみよう」では、実際にスマホを操作しながらその利用方法を学び、熱心に質問をしていました。

有珠小学校「夏休み朝活教室」

7月27日、有珠小学校で長期休業期間中の児童に規則正しい生活習慣などを身につけてもらうため「夏休み朝活教室」が開催されました。

この日は「くんせいを作ってみよう!」と題し、ホタテやウインナー、チーズ、ちくわの燻製作り挑戦。段ボールでできる簡単な燻製器を作った後、網の上に食材を並べ、1時間ほど燻じます。

完成後、試食した児童たちは「おいしいね!」と夢中で食べすすめていました。



ホタテの燻製を食べる児童

放送局員の皆さん



伊達高校放送局 「全国放送コンテスト」で優良賞を受賞

7月25日～28日、東京都で開催された全国放送コンテストに伊達高校放送局が出場しました。

6年連続の出場になる今大会は、ラジオドキュメント部門とテレビドキュメント部門でのエントリー。

ラジオドキュメントは「命の重さについて考えてほしい」と伊達肢体不自由児者父母の会が行う「成人を祝う会」を取り上げた作品で優良賞を受賞。新局長の菊地真生さんは「感謝の気持ちを忘れず、今後も作品を作っていきたい」と話してくれました。

潮香園夏まつり

7月27日、潮香園で11回目を迎える夏まつりが行われました。

祭りを始めて以来初の雨になってしまい、館内でのお祭りに切り替えての開催。

入居されている方やその家族のほか、地域の方々も集まり、鳥串やフランクフルト、みそおでんに舌鼓をうちながら吹奏楽やピアノ演奏などの音楽やカラオケを楽しみました。最後に、抽選会を楽しみ、新しい夏の思い出とともに夏まつりはお開きになりました。



音楽を楽しみながら、お祭りのご飯に舌鼓

大滝区の大自然を体感

8月10日・11日、大滝区の三階滝公園で市内の小学校4～6年生の児童を対象にした伊達・大滝合併10周年記念イベント「大滝キャンプフェスタ2016」が開催され、42人が参加しました。

NPO法人いきものいんくの加藤康大さんを講師に招き、ノルディックウォーキングコース内を散策しながら、生き物の生態系などについて学習。その後、テントの設営を自分たちの手で行うなど、充実した2日間を過ごせたようです。



テントを設営する児童

カッターが思ったように動きません



図書館でパタパタペンギンづくり

7月29日、図書館での「夏休み子ども工作教室」に小学校1～4年生の子どもたちが集まりました。

この日は、牛乳パック・トイレトペーパーなどを使って羽を上下に動かす「パタパタペンギン」を作成。ホッチキス止めに悪戦苦闘する子どもたち、初めてカッターを使う子どものおぼつかなさに思わず手がでるお母さんなど、蒸し暑さから出る以外の汗もかきながら無事に完成させ、羽をパタパタする様子を楽しんでいました。

よく狙って



熊本県の児童が来市

8月19日、熊本県内の小学校に通う児童18人が伊達市を訪れました。

4月に発生した熊本地震で被災した児童に元気になってもらおうと北海道市長会が企画。全日空の全面協力を受け、伊達市と室蘭市が合同で受け入れたものです。

この日は、洞爺湖の遊覧船に乗船した後、稀府小学校の児童と一緒にパークゴルフを体験。その後、バーベキューを行うなど、笑顔で交流を深める児童たちの姿が見られました。